

学生企画活動支援事業報告

5月に採択された学生企画活動支援事業も、無事全て終了しました。

今回は、まだ報告してもらっていない「ウインターキャンプ」「楽器ふれあいコンサート」

「ボーダレス展」「学生オペラ」に活動報告をしてもらいます。



学生オペラ 響 ～寄ってって、うちのオペラに酔ってって♪～

2011年3月20日(日)、奈良教育大学講堂にて、学生オペラ「愛の妙薬」を上演しました。学生オペラは今年で12年目を迎え、学生企画活動支援事業としては7回目の公演となりました。

今年のテーマは「響 ～寄ってってうちのオペラに酔ってって～」でした。

このテーマは、演技・演奏をしている学生だけでなく、オペラを支えて下さったすべての方たち、足を運んでいただいたお客様と、会場の全員が一体となり音楽を響かせようという想いをこめて決定いたしました。本番に至るまでには、様々な困難がありました。意見がぶつかり合ったり、練習がうまくいかないこともありましたが、また練習以外でも、大道具・衣装制作や広報活動など、はじめてのことにうまく対応できずに失敗してしまった時もありましたが、時間をかけ話し合い全員で協力し、本番を迎えることができました。

本番では、約400人のお客様に来ていただき、会場一体となって舞台を作り上げることができたと感じています。(…学生オペラは来年にも公演を行う予定ですので、どうぞ足をお運びください！)

また、公演前に東日本大震災が起き、その時に私たちは本当に多くの方に支えられているのだなど実感しました。感謝の気持ち、復興を願う気持ち、みなさんの心が少しでも温まりますように…そんな思いを込めて上演させていただきました。公演後も募金活動をさせていただき、88,139円集めることができました。

最後になりましたが、様々な形で私たちを支えて下さった学生支援課の皆様本当にありがとうございました!!
朝田真琴 身体・表現コース4年生

奈良教育大学 ボーダレス展

奈良教育大学ボーダレス展は、学内の教育資料の研究・公開・活用と有志の学生による自主的な展示計画を支援する企画です。3月には前年に引き続き郷土室の写真資料を展示することが出来ました。この資料は主に大正から昭和初期にかけて奈良教育大学の前身である奈良県師範学校の教員・生徒が収集した古写真で、おん祭りやお水取り、鹿の角ぎりといった今でも毎年行われている奈良の年中行事や、新薬師寺、興福寺、東大寺のような教育大生にもなじみの深いお寺の仏像の姿などを見ることが出来ます。

地域の歴史同好会の方々や高校生などを含めた、99名の方にご入場いただきました。

私がこの資料に興味を持ったきっかけは、平成19年度から行われている「地域と伝統文化」教育プログラムに参加し、「伝統文化発信法II」で行われた、新薬師寺旧境内遺跡からの出土物と併せて展示を行ったときに、写真資料の解説を担当したことによります。学生企画活動支援事業で採択され、本学図書館と教職員の方々からきめ細かいフォローを頂きながら、自主企画展示を実現することができました。

卒業後、4月から奈良県の文化財調査資料をデータベース化する仕事に携わることが出来ました。本事業での経験が、今の私を支えてくれています。

作佐部 暲

2010年度大学院卒業生



ウインターキャンプ 障害を持つ子どもとの触れ合い ～大切な仲間を作ろう～

2011年2月19、20日の2日間かけて福井県の今庄365スキー場にてウインターキャンプを実施いたしました。2日間とも天候がよく晴天でした。子供たちはこの天候に恵まれたこともあり、担当の学生さんと外に出て雪遊びやそり遊びを時間一杯楽しんでいました。学生も子供の安全面、体調面に気を使いながらですが、子どもの障害や性格などを理解してウインターキャンプをよりよいものにしようと活動してくれていました。お母さん方も学生の働きかけがあり、気軽にキャンプに参加することができ、子供に気を配らずにお母さん同士で話し合う時間などが取れてとてもよいお母さん方に余暇を楽しんでもらうものになりました。そして学生実行委員がめあてとしていた「安全に気をつけてみんなで楽しもう」については誰も怪我もなく、楽しい思い出にでき、無事達成出来たのがとても良かったと感じています。学生実行委員はこのウインターキャンプが参加された学生を含め多くの経験を得る事ができたと考えている為、ぜひ来年も実施したいと考えていますのでよろしくお願ひします。
白井陽介 教育・発達基礎コース3年生



楽器ふれあいコンサート ～音楽を親しんでもらおう～

私たちは生の音楽に触れてもらうことで子どもたちに音楽の楽しさを伝え、普段触れることのない楽器に直接触れ、体験することで楽器に興味を持ってもらうことを目的として、この楽器ふれあいコンサートを実施しました。

9月・1月・2月・3月に保育園・幼稚園・小学校へ行き、附属幼稚園に関してはこちらに来てもらうなどして演奏会を開きました。演奏会には子どもたちはもちろん、地域の方々も来ていただきました。演奏会では子どもたちのよく知っている曲を演奏し、曲と曲の間に楽器の紹介を挟むなどしてひとつひとつの楽器の音や楽器の特徴などについて知ってもらいました。演奏会の後には実際に楽器に触れてもらい、子どもたちと交流しました。

実際に活動してみて、子どもたちの楽しんでいる様子から、子どもたちに音楽の楽しさを伝えることができたと思います。楽器に関しても子どもたちが楽器に触ることに積極的な様子や「大きくなったらこの楽器がしたい」という子どもたちの声から楽器に興味をもってもらうこともできたと思います。子どもたちが音楽を楽しんでいることが伝わってきたことにより、演奏している私たちも改めて音楽の楽しさを実感することができました。また音楽を通じて子どもたち、地域の方々、自分たちがコミュニケーションすることができ、この演奏会に参加した全員が楽しむことができました。

竹内香奈美 文化財・書道芸術コース3年生